

ガルシア・ガルシアのショパンを味わい尽くす2時間!! リサイタルもコンチェルトも、両方聴ける 待望の追加公演、決定!!

2021年にショパン・コンクールで第3位入賞を果たし、年始に発売したリサイタル川崎公演チケットは発売と同時に完売、今や時の人として話題のマルティン・ガルシア・ガルシアの追加公演が決定した。

しかも前半はリサイタル、後半は地元の雄・神奈川フィルとの共演によるコンチェルトと、まさにガルシア・ガルシアのショパンを味わい尽くす内容での実現。舞い降りたこのチャンス、逃す手はない。

マルティン・ガルシア・ガルシア(ピアノ)

MARTÍN GARCÍA GARCÍA (Piano)

マルティン・ガルシア・ガルシアはスペイン、ヒホン生まれのピアニスト。5歳からピアノを始め、ナタリア・マズーンとイリヤ・ゴルドファーブの元で学ぶ。レイナ・ソフィア音楽学校を卒業、ソフィア女王から最優秀学生賞を受ける。彼はまたニューヨークのマネス音楽院の修士号も取得している。

マルティンは、いくつかの国内、国際コンクールで第1位を獲得、ハイライトは2021年クリーブランド国際ピアノコンクールで優勝、そして世界の檜舞台で最重要の第18回ショパン・コンクールでは第3位と最優秀協奏曲特別賞を受賞する。2018年ニューヨークで開催された国際キーボード・インスティテュート&フェスティバルで第1位を獲得、同時にそこでの奨学金を得ることになる。

彼は、ソリストとしてヨーロッパとUSAの会場でコンサートを開催、ウラジミール・クライネフ、ドミトリー・アレクセーエフ、アルカーディ・ヴォロドス、デミトリ・バシキロフ、ホアキン・アチューカロ、タチアナ・コーブランド(セルゲイ・ラフマニノフの甥)などの音楽家、ピアニストから非常に高い評価を受けている。2021年10月ワルシャワで開催されたショパン・コンクールで成功を取めたマルティンは、日本、ヨーロッパ、USAでいくつかのツアーが企画されている。

彼は現在ニューヨークに在住、以来著名なピアニストであるジェローム・ローズに芸術的訓練を継続して学んでいる。

ショパン
コンクール
2021
第3位

マルティン・ガルシア・ガルシア

Martín García García plays Chopin



©Higashi Akitoshi

佐藤俊太郎(指揮) Shuntaro Sato (Conductor)

1991年渡英しロンドン大学で政治学を学んだが、93年から王立音楽院(RAM)ヴァイオリン科で学ぶ。RAM在学中に自ら"Chamber-Orchestra Ludwig"を結成し、2年間にベートーヴェンの交響曲全曲を含む20回あまりの演奏会を独力で企画・運営・指揮し英国音楽界の注目を集めた。1996年イギリス室内管弦楽団(ECO)定期公演で正式デビュー。この成功によりECOのアソシエイト・コンダクターに就任。ECOとはロンドンをはじめ英国主要都市での公演の他、ドイツ、オーストリア、フランス、イタリアなどヨーロッパ各地へのツアーを含め、50回を超える演奏会を指揮している。これまでに、ロンドン・フィル、フィルハーモニア管、ヘルシンキ・フィル、フィンランド放送響、オランダ放送響、ボストン室内管など数多くのオーケストラに客演を重ねている。日本でも札幌響、日フィル、新日フィル、読響、大響、大阪フィル、京響などに客演。国内外において、ズッカーマン、デュメイ、ケネディ、マイスキー、バーバラ・ヘンドリックスなど著名なソリストとの共演に加えて、ユジャ・ワン、サラ・チャン、イザベル・ファウスト、セルゲイ・ハチャトリアン、リサ・パティアシュヴィリなど次代を担う若手音楽家との共演も多い。2003年母校王立音楽院とエリザベス女王からこれまでの活躍に対して表彰を受け、王立音楽院会員(ARAM)の称号を与えられた。2006年秋にはブラハ・フィルハーモニアと共演したEMIへのデビューCDがリリースされた。8年間のパリ在住を経て、2014年帰国。国内でのますますの活躍が期待されている。2016年4月から2019年3月まで札幌交響楽団指揮者。



神奈川フィルハーモニー管弦楽団 Kanagawa Philharmonic Orchestra

地域に密着した音楽文化の創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に全国各地で幅広い活動を行っている。横浜・川崎を中心とした定期演奏会、県内各地を回る巡回公演などの主催公演を開催。音楽教育にも積極的で、小中学校での音楽鑑賞教室を全国各地で開催し、広い世代に音楽の魅力を伝え、また医療機関や特別支援学校への出張演奏も積極的に行っている。2020年には創団50周年を迎えた。指揮者陣は、音楽監督に沼尻竜典、名誉指揮者に現田茂夫、特別客演指揮者に小泉和裕を擁している。 www.kanaphil.or.jp